（第三種郵便物認可）　建設通信新聞　2014年（平成26年）6月25日（水曜日）（8）

事業推進の心　仮設労働安全新生プラン
陽のあたる安全文化の創造
もうよせろ ヒューマンエラーの他人事　頑ろう 事業足場で身体なしあわせ　めざそう 事内じて暮らせる 心豊かな職場

ACCESS新聞　Vol. 163
Alliance Cooperation of Construction Equipment & Scaffolding for Safety
編集・発行人 鵜川伸夫
発行所 全国仮設安全事業協同組合本部 〒120-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町15-18
TEL 03-5639-0641
FAX 03-5639-0645
ホームページ http://www.kasetsumaen.or.jp/ Eメール info@kasetsumaen.or.jp
北海道支部 〒060-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-14 TEL (011)899-3275 FAX (011)899-3276
東北支部 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-23-407（カルコスビル4階） TEL (022)713-6051 FAX (022)713-6052
関東支部 〒135-0061 東京都中央区有明3-5-1（東京臨海合同庁舎7階） TEL (03)3629-3377 FAX (03)3629-3380
北陸越後支部 〒950-0911 新潟市中央区笹口2-14-2（笹口ビル2階B号室） TEL (025)255-6210 FAX (025)255-4211
中部支部 〒457-0153 名古屋市南区呼続町1-2番 TEL (052)614-4700 FAX (052)614-4706
近畿支部 〒550-0008 大阪市西区江之子島1-6-8（シャレッピア阿波橋1003号） TEL (06)6443-5213 FAX (06)6443-5214
中国支部 〒730-0014 広島市中区横町1-35（横町ゼネラルビル4階） TEL (082)255-2730 FAX (082)255-2730
四国支部 〒761-8071 高松市伏石町2153-35 TEL (087)869-8065 FAX (087)869-8066
九州支部 〒812-0013 福岡県福岡市博多区下川端町3-1 TEL (092)707-8032 FAX (092)707-8033

足場議連の二出席と応援メッセージ

安全足場の法制化へまい進する決意で一致

お金より命が大事。建設職人の命を守ろう!!

安全帯では、あなたの命は保障できません!!　安全帯は最後の手段です!!
安全帯に身をまかせろというのは人倫にもとる他人事
「手すり」等で墜落防止ができるにもかかわらず、
いきなり安全帯でよしとするのは現場に立たない人の意見です

安全帯が一掛かることは業務用法人団体全国会議員に訴える小野理事長

あふれんばかりの熱気に包まれた「墜落災害撲滅決起の集い」

建設現場では毎年220人以上の尊い命が墜落災害によって失われています

私たちの願いは墜落災害ゼロ!!

「墜落災害撲滅の決め手」の法制化に関する決議文を読む青年部役員

第14回通常総会・青年部第5回通常総会

「おやじの命が大切」と現場職に訴える小野理事長

墜落する人の身になってほしい
足場で作業する人の気持ちになってほしい

全国仮設安全事業協同組合（ACCESS、小野辰雄理事長）は5月22日、東京都台東区の錦綾会館で、第14回通常総会と青年部第5回通常総会（佐古慎会長）を開催するとともに、建設業人社会ルネッサンス連盟第4回通常総会（小野政雄会長）を開きました。総会終了後、同組合と同連盟が共催して、「墜落災害撲滅決起の集い」を開催、自民党と公明党の国会議員138人からなる「建設現場における墜落災害撲滅・足場議連」（略称・足場議連、上杉光弘会長）の熱行部など68人の国会議員を始め、約500人が参加しました。冒頭、通常総会でも紹介したビデオ映像「安全帯の現代的設備を設置した現場からの墜落重撃検証実験」を放映、ビデオンにあるとおり、「足場で生きる気持ちになってほしい」「安全帯に頼らない足場の法制化を」などの法制化に関する決議文を採択された「墜落災害撲滅の決め手」の法制化に関する決議（略称・足場議連）の発足に当たっての熱意に強く共感されました。

6月1日、厚生労働省は墜落防止措置を定める「第14回足場からの墜落防止措置の効果検証・評価検討会」を開催しました。「決議」（別表）を来賓の意見の総意として提出することに、「産業の安全と安全帯の現場は、同